

## 《研究課題名》

胆膵疾患に対する EUS 前の EGD スクリーニングにおける偶発性腫瘍性病変の発見頻度とリスク因子の検討

## 《研究対象者》

2019 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 にかけて、滋賀医科大学附属病院で胆膵疾患に対して超音波内視鏡（EUS）を行った方

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

### （1）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～西暦 2027 年 3 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 消化器内科 山下 典亮

### （2）研究の意義、目的について

#### 《意義》

胆膵疾患に対する EUS は、膵疾患・胆道疾患の精査において不可欠な検査として広く普及しています。EUS も上部消化管内視鏡（EGD）と同様にスコープを経口的に挿入する検査ですが、カメラが斜めについており、上部消化管を観察するには不十分なため、EUS 前に EGD で上部消化管の観察を行います。しかしながら、この EUS 前の EGD スクリーニングによって偶発的に発見される上部消化管腫瘍性病変の頻度やその臨床的意義については、これまで十分に検討されていません。

#### 《目的》

EUS 前の EGD スクリーニングによって偶発的に発見される上部消化管腫瘍性病変の頻度と腫瘍のリスク因子を検討します。

### （3）研究の方法について

#### 《研究の内容》

滋賀医科大学附属病院で行った EUS、EGD の結果や電子カルテ情報を収集し、および偶発性腫瘍性病変の発見頻度とリスク因子の検討を行います。

#### 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

2019 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの年齢、性別、BMI、EUS の対象疾患や目的、飲酒歴、喫煙歴、既往歴、家族歴、ヘリコバクター・ピロリの除菌歴、EGD 所見、胃粘膜萎縮の程度、および指

オプトアウト

摘された腫瘍性病変の病理学的検査所見と治療内容と治療結果の情報を利用させていただきます。

**《情報の管理について責任を有する者》**

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 遠山 育夫

**(4) 個人情報等の取扱いについて**

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

**(5) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

**(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

**(7) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

**(8) 本研究に関する問い合わせ先**

担当者：滋賀医科大学 消化器内科 山下 典亮

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2217

メールアドレス：hamed2@belle.shiga-med.ac.jp（日中のみ）